



トピックス

「西谷 心ふれあう市民の集い」を開催しました



今年の記念品はエコバッグ

去る令和2年11月14日、西谷ふれあい夢プラザにおいて「西谷心ふれあう市民の集い」を開催しました。例年、人権学習活動は春秋2回行っていますが、今年はコロナウイルスのため今回の1回のみとなり、感染予防策を採りながらの開催となりました。

当日は大変多くの方にご参加頂き、ありがとうございました。

第1部は西谷小・中学校から応募いただいた人権標語の中から選ばれた優秀作品3作の発表と表彰を行いました。

第2部は落語家 桂 華紋さんによる人権落語で、しばし楽しいひと時を過ごすことができました。

また、来年も学習会を行いますのでよろしくお願い致します。

西谷小学校区人権啓発推進委員会 委員長 西田 春芳



里山一斉草刈作業を中止します

例年1月末に実施している「里山一斉草刈作業」は、草刈中は「密」にならないまでも、休憩時、昼食時に多人数で集まることから、感染が急拡大をしている現状での実施は無理があると判断し、今回の草刈作業は中止となりました。
(財)西谷自治振興

《お知らせ》

西谷地区まちづくり協議会では、団体の方に限定してプロジェクター関係一式・ポップコーン機の物品貸出しをしています。
ご利用、お問い合わせは、事務局までお願いします。



西谷コミュニティだより 第80号 令和3年1月1日発行

発行：西谷地区まちづくり協議会 編集：総務部会 発行部数：1,000部 ※掲載写真、記事の無断複製及び転用禁止します。紙面に関するお問い合わせは西谷地区まちづくり協議会事務局 電話 0797-91-1788 までお願いいたします。



わたしたちは「創造」します
一人・感動・緑のまちづくり

JA 兵庫六甲 宝塚西谷支店
宝塚市大原野字南宮2-4
TEL.(0797)91-0002



7月29日は「ダリアの日」
毎年10月第3土・日
「ダリア花まつり」を開催!

ダリア園に関するお問い合わせ

(佐曾利園芸組合)〒669-1202 宝塚市上佐曾利字大塚内16-1
TEL.0797-91-0003 FAX.0797-91-1169
<http://dahlia-takarazuka.jp/>

西谷コミュニティだより

第80号 令和3年1月1日発行 西谷コミュニティ(西谷地区まちづくり協議会)編集 総務部会



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



皆さまがこの広報誌をお読みの頃は新型コロナウイルスの流行はどうなっている事でしょうか。想いおこせば、昨年のご挨拶で東京オリンピックが開催される年でいろんな楽しみが待っている年になるでしょうと書かせて頂きました。しかしその後、新型コロナウイルスの流行となり東京オリンピックは1年延期となり、私たちの生活にもいろいろな影響が出ました。そして、一旦は収束へと向かうのかと見えた新型コロナウイルスでしたが年末にかけて最大の流行、危機となり新年を迎える事となりました。

一方、まちづくり協議会では総会をはじめ、ほとんどのイベントが中止や延期となりましたが、小委員会にて「空き家対策・移住の受け皿づくり検討会」、「新まちづくり計画の検証委員会の立ち上げ」、「民俗資料公開準備会」、「公共交通対策委員会」など、西谷の活性化に向けての事項を継続進めております。

本年こそは新型コロナウイルスの早期収束を願い、皆さまとイベントにて楽しく会話を交わしたいものです。そして、本年もまちづくり協議会にご協力をお願いを申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

西谷地区まちづくり協議会 会長 二井久和



～『ダリア』が宝塚市の市花に～

2020年9月の市議会定例会において、ダリアを「宝塚市花」に制定する請願が出され、全員一致で採択されました。
これを受けて市は市花選定への手続きを進めております。

ところで、現在、宝塚市花として「すみれ」が1968年に制定され、「すみれ防災スピーカー」「すみれミュージアム」など、市内では「すみれ」を冠する名称が多く使われています。

参考までに、市木はサザンカ(1968年)とヤマボウシ(1995年)、市鳥はウグイスとセグロセキレイ(共に1995年)に制定されています。

『いつまでも健康で若々しく』

毎週水曜日西谷夢プラザにて「いきいき百歳体操」を実施しています。
手首足首に重りを付けてストレッチ筋力アップの運動です。

参加されている皆さんはこの日を励みに又楽しみに来られて「杖なしで歩けるようになった、足や腰の痛みが楽になった。」等の嬉しい声が聞こえています。西谷在住の方なら誰でも参加できますので「いきいき百歳体操」をぜひ体験してみてください。(※現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止中です*)



西谷地区健康づくり推進員



《 これからの西谷公共交通はどうあるべきか 》

宝塚市より、西谷自治会連合会及び西谷地区公共交通対策会議に、阪急バス（株）から西谷地区内路線バスの運行変更を下記の通り行い、2021年4月から実施する旨の説明がありました。

◇変更概要

以下の区間を変更し、西谷地区内便及びJR 武田尾駅便に集約する
廃止路線 ①波豆⇄三田駅 ②切畑⇄宝塚駅 ③上佐曾利⇄波豆川

④西谷の森公園⇄西谷の森公園西の谷

新設路線 ①切畑⇄出合橋

* 西谷地区内便と JR 武田尾駅便は概ね現状の便数を維持する

* スクールバス便機能は維持する

実施予定日は、2021年4月



◇運行変更する経緯

阪急バス(株)より2018年度収支決算が約8千万円の赤字となり厳しい財政状況のため、現行運行を維持するためには、市に赤字相当額の補助金拠出の提案がされた。

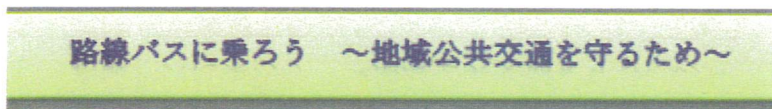
市としては、多額の補助金を拠出することは財政負担も大きいことから再考を求めたところ、経費を抑制するためバス3台から2台に減便し、前掲の運行変更を行うことで、約2千万円の収支改善の見込み額の再提案があった。運行変更には、スクールバス機能、西谷地区内便、武田尾便を確保する内容となっている。

現在、市は阪急バス(株)からの再提案についての調整を行うとともに、市内部での協議を進められているが、毎年の多額の補助金（約6千万円）拠出は市財政負担も大きいと、期限を限った確保で調整中であるとの説明を受けた。

◇今後の対応

西谷自治会連合会及び西谷地区公共交通対策会議は、市からの経緯の説明を受け、見直し運行が実施される2021年4月への対応とともに、通学機能の確保、交通弱者対策など今後の西谷地区における公共交通の在り方を抜本的に見直すこととして協議を重ねていくことといたしました。

住民の皆さんには、是非、ご理解の上ご支援いただき、西谷地域の将来の公共交通の在り方についての積極的なご提案、ご意見をいただきますようお願いいたします。



「移住の受け皿づくり検討会」

西谷地区では少子高齢化が進み、人口は2,400人を切るところまで減少しました。そして、近年空き家が目立つようになりました。

移住の受け皿づくり検討会では人口減少をくい止めるべく、この空き家を活用し南部市街地や他所からの移住者を受け入れるしくみ作りを勉強、研究しています。西谷に移住する魅力づくり、空き家の貸し手と借り手がどうしたら安心してマッチングできるか、相談窓口の設置などを検討しております。現在はまち協をはじめ、地元をよく知る方々、宝塚市北部振興企画課、計画づくりを手伝って頂くコンサルタントがメンバーです。

次年度からは、宝塚市からの補助金と地元の資金調達も合わせ2～3年で本格始動の予定です。



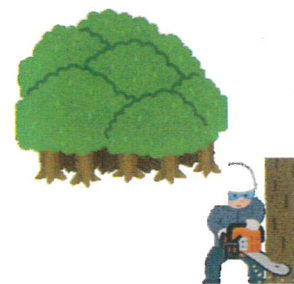
<木質バイオマス総合研修会>



最近、脱炭素社会についての報道がよく取り出されるようになりました。菅総理が2050年までにCO2排出実質ゼロを表明、また兵庫県も同じくして表明しました。国外ではガソリン車の販売を10年後の2030年に禁止すると表明した国も出てきております。

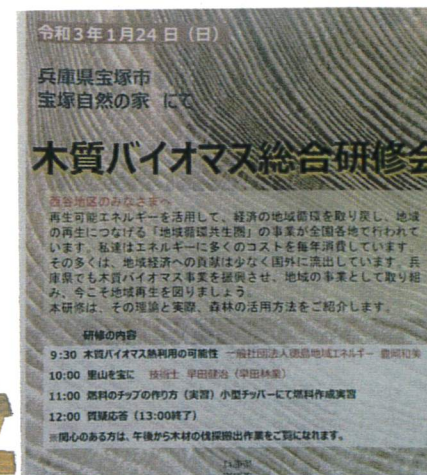
西谷には約30年前の北部開発という夢のままの県有林866haがあります。このまま放っておくと荒廃が進むばかりで、獣害や土砂災害等が起こる可能性が高くなってきております。

そこで、この森林資源の有効活用（地域のエネルギー自給率の向上）と防災、減災効果及び環境、社会価値の向上を目的とした木質バイオマスの勉強会を兵庫県、宝塚市、関連法人、西谷地区まちづくり協議会、西谷自治会連合会の共催で行います。ぜひご参加してください。



日時 令和3年1月24日（日）9:30～
場所 宝塚自然の家

※チラシの通り



《西谷民俗資料展の開催》



昨年度のチラシより

コロナ禍により延期しました西谷民俗資料展を開催いたします。

テーマ：昭和期における西谷の暮らし

期間：2021年3月4日(木)～14日(日) (3月8日(月)は休み)
午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）

場所：西谷夢プラザ（ギャラリーほか）

主な展示品：暮らしのなかで使われていた民具、機械化される前の農具類、花嫁が西谷へ乗ってきた駕籠、人々の楽しみの一つ乙女文楽の人形 など

今の西谷がかつての暮らしの上に成り立っていることを思い起こし、これからの西谷を考えるための資料展です。

わずか数十年前までの昭和時代の暮らしを振り返る機会にしたいと思います。

西谷の人口は今・・・令和2年 11月末現在

	宝塚市	西谷	
人口	233,431人	2,348人	☆西谷小学校児童 80名
65歳以上	65,063人	1,062人	☆西谷中学校生徒 37名
高齢化率	27.9%	45.2%	

お詫びと訂正

第79号掲載の西谷中学校1年生の生徒数6名とありましたが、正しくは12名です。お詫びして訂正いたします。